

関係各位

「2023年度 日中韓合同 ISO/IEC 国際標準化人材育成講座」

(通称日中韓ヤンプロ) 受講生募集について

2023年 5月 17日

経済産業省 産業技術環境局 基準認証政策課

一般財団法人日本規格協会

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、経済産業省主催の ISO/IEC 国際標準化人材育成講座（通称ヤンプロ）は、2012年度から開始し、これまでに IEC 分野で 5 回、ISO 分野で 2 回、ISO/IEC 分野共通として 17 回実施してきました。本年度は、昨年と同様 3 回の開催に加え、日中韓合同で 1 回の開催を計画しております。

開催形態につきましては、現時点对面開催を予定しておりますが、新型コロナウイルス感染症の状況に応じてオンライン開催とすることも適宜判断してまいります。

つきましては、本年度 日中韓合同開催での受講生募集を開始いたしますのでご案内申し上げます。

添付募集要項をご確認いただき、本プログラムの趣旨にご賛同いただける企業・団体におかれましては、社内・団体内にて人選いただき、下記の要領によってご応募をお願いいたします。

なお、応募者多数の場合、受講者は応募書類により審査選考をさせていただく予定ですので、ご希望に添えない場合もございますことをあらかじめご了承ください。

本プログラムは、経済産業省が主催し、一般財団法人日本規格協会が受託して実施する事業です。

記

【募集期間】 5月17日（水）～ 6月14日（水）

【応募方法】 別紙の応募用紙に必要事項をご記入のうえ、メールに添付してご提出ください。

提出先：isunit-seminar@jsa.or.jp

（本募集案内の送信元アドレスとは異なりますのでご注意ください）

【参加者の選考】 応募者多数の場合、応募書類による書類選考を実施します。

選考の結果は 6月23日（金）を目処に応募者全員にご連絡いたします。

【問い合わせ先】

一般財団法人日本規格協会

標準化総括・支援ユニット ISO/IEC 国際標準化人材育成講座事務局

担当：半田

IEC活動推進会議（IEC-APC）事務局

担当：鈴木

*在宅勤務中の場合がありますのでお問合せはメールをお願いいたします。

E-Mail：isunit-seminar@jsa.or.jp

以上

「2023 年度日中韓合同 ISO/IEC 国際標準化人材育成講座
(通称日中韓ヤンプロ)」募集要項

2023 年 5 月 17 日
経済産業省 産業技術環境局 基準認証政策課
一般財団法人 日本規格協会

1. 本プログラムの趣旨・目的

<趣旨>

我が国産業の競争力強化に貢献するアクションプランとして標準化官民戦略が策定され、その施策の一つとして、ISO・IEC 分野の国際標準化に関わる人材の育成が掲げられました。本プログラムは、その施策を具現化するアクションとして、ISO・IEC 分野の人材育成を目指す取組です。

<目的>

国際標準化活動の国際ビジネスにおける意義を十分に理解した上で、国際標準化の審議等において、日本からの提案をリードしていけるような人材を育成するため、今後国際標準化活動に携わる若手を主な対象として、国際標準化活動に必要となる基本的なスキルセットを学ぶ場及び人的ネットワークを形成する場を提供します。

この目的を実現するため、本プログラムの受講修了者は、所属組織において以下のような活動への継続的な関与が期待されます。

- ① 国際標準化や国際的な認証スキーム構築の場にエキスパートとして参加し、さらには、WG コンビナーや国際幹事、議長等の役割を果たすことを目指す。
- ② 国際標準化や認証を実際の産業活動につなぐために必要な取組を行う。

受講修了者に期待する活動に継続的に関与していただくことにより、国際標準化の推進に大きな貢献を果たし、また、国際標準化をうまく活用した我が国産業活動のさらなる発展に資することを目指します。

2. 主催者

経済産業省

※本プログラムは、経済産業省から一般財団法人日本規格協会が受託して実施する事業です。

3. 応募方法

別紙の応募用紙 (1) 応募者について、(2) 応募者の所属上長推薦書、に必要事項をご記入の上、6 月 14 日 (水) までに下記のメールアドレスに添付ファイルにて送付してください。

なお、提出された応募用紙は、本プログラムの実施のみに使用し、一般財団法人日本規格協会において適切に管理します。

【募集期間】

5 月 17 日 (水) ～ 6 月 14 日 (水)

【メールの送付先】

一般財団法人日本規格協会

標準化総括・支援ユニット ISO/IEC 国際標準化人材育成講座事務局

E-Mail : isunit-seminar@jsa.or.jp

(本募集案内の送信元アドレスとは異なりますのでご注意ください)

4. 応募要件

* 講座 2 日間の全てに参加が可能な方。

- ◆ ISO 又は IEC の国際標準化に携わっている、若しくは今後携わる可能性がある方
- ◆ 標準化活動に熱意を持って取り組んでいる方
- ◆ 所属する企業や団体等から、本講座への参加について推薦のある方
(応募用紙の所属上長推薦書の提出は必須)
- ◆ 英語の素養があり本講座を契機に今後さらにスキルアップする志のある方 (2 日目のロールプレイング、及び最終回の修了発表等はすべて英語で行っていただきます。)
- ◆ 講座 (2 日間) のすべてに参加いただける方で、国際標準化について基礎知識のある方
(国際会議に参加経験のある方が望ましい)
経済産業省が公表している「標準化実務入門」

https://www.meti.go.jp/policy/economy/hyojun-kiyun/katsuyo/jitsumu-nyumon/pdf/2015text_zenbun.pdf

の第 1 章、第 2 章、第 3 章第 2 節、第 5 章第 1 節～第 3 節、第 6 章第 4 節、第 7 章等を事前に読んでいただくのが望ましい。

5. 費用

講座の受講料は無料です。

講座への参加に必要な旅費、宿泊費等は参加者の負担になりますのでご注意ください。

また、オンラインとなる場合受講に必要な環境は受講者が各自ご準備ください。

6. 募集定員

6 名程度 (1 企業・団体あたり原則 1 名。複数名の応募も可能ですが、多くの組織から参加していただくため、定員を超える応募があった場合は、2 名以上の応募をされた企業・団体には 1 名への人選をお願いする場合があります。)

7. 参加者の選考

応募者が多数の場合は、応募書類による選考を実施する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。主な選考基準は、国際標準化活動を始めるための人材育成の緊急度、本人の熱意、組織のコミットメントとする他、若手の育成及び受講生のダイバーシティ確保の観点も考慮します。選考の結果は 6 月 23 日 (金) までに全員に連絡します。

8. 主な講座内容

国際標準化活動への関与を通じて、企業ビジネスの将来の核となるべき人材の育成を目的とした、座学及びディスカッションを中心とした講座になります。

【期間】 2023 年 7 月 24 日 (月)、25 日 (火) (1 日 8 時間 (休憩 1 時間)、計 2 日を予定)

日程等は 5 ページ (「2023 年度 日中韓合同 ISO/IEC 国際標準化人材育成講座 (通称: 日中韓ヤン

プロ)」開催日程（予定）をご参照ください。

【場所】 1日目 都市センターホテル内会議室（東京都千代田区平河町 2-4-1）

2日目 砂防会館内会議室（東京都千代田区平河町 2-7-4）を予定

【内容及び講師】

5 ページ（「2023 年度 日中韓合同 ISO/IEC 国際標準化人材育成講座（通称日中韓ヤンプロ）」開催日程（予定）をご参照ください。

注）本講座（日中韓ヤンプロ）とヤンプロとの違い

ヤンプロは、日本国内から受講生が参加します。前半 2 日間は、国際標準化の意義・実務、プレゼンテーション技法、国際標準化活動の経験談等の座学及びグループ討議を行います。後半 2 日間は、ISO/IEC 模擬 TC/SC/WG のロールプレイング演習及びグループ討議、成果発表を英語で行います。一方、日中韓ヤンプロは、中国及び韓国からの受講生とともに、1 日目は北東アジア標準協力フォーラムを傍聴し、官民の日中韓における連携状況を学んでいただきます。2 日目は、各国人材育成プログラム紹介のほか、ISO/IEC 模擬 WG のロールプレイング演習及びグループ討議をすべて英語で行いますので、国際規格開発の会議や仲間づくりをより実践に近い形で学んでいただきます。

9. 企業、団体への応募時要請事項

受講者が本講座に優先して参加できるよう、ご配慮いただくことを要請します（応募に際して所属上長の推薦書が必要）。

また、本講座に人材を派遣していただく企業や団体は、その人材が国際会議に積極的に参加できるように、また、国際会議に必要な英語等の技術を向上できるよう、努力・支援していただくことを要請します。

10. 個人情報の取扱いについて

応募時にご記入いただいた情報（個人情報含む）は、ヤンプロ事務局において適切に管理の上、ISO/IEC 国際標準化人材育成講座の事業目的及び事業活動の評価、業務改善、事業フォローアップのためのみ保管・利用します。なお、選考により受講いただけない場合は、応募時にご記入いただいた全ての情報（個人情報含む）を破棄いたします。

【お問い合わせ先】

一般財団法人日本規格協会

・標準化総括・支援ユニット ISO/IEC 国際標準化人材育成講座事務局

担当：半田

・IEC活動推進会議（IEC-APC）事務局

担当：鈴木

*在宅勤務中場合がありますのでお問合せはメールでお願いいたします。

E-Mail：isunit-seminar@jsa.or.jp

以 上

「2023 年度 日中韓合同 ISO/IEC 国際標準化人材育成講座（通称日中韓ヤンプロ）」
開催日程（予定）

講義・演習（全2日）：詳細のカリキュラムは、参加者に別途配布します。

- ◆ Day-1：自己紹介、北東アジア標準協力フォーラムへの参加 等

日時：2023年7月24日（月） 9:30 - 17:30

場所：都市センターホテル 会議室（予定）

講師：（予定）

各国事務局

- ◆ Day-2：各国人材育成プログラムの紹介、ロールプレイング演習、講師講評/アドバイス、グループ討議 等

日時：2023年7月25日（火） 9:30 - 17:00

場所：砂防会館 会議室（予定）

講師：（予定）

江崎 正 一般財団法人日本規格協会、IEC 前 SMB 委員

江口 伸 富士通株式会社、IEC TC100 TA15 国内標準化対応 G 主査

- ◆ プログラム案：

日 Date	時間 Time	プログラム Program
7/24 (月) 1 日目 NEASF 総会 (水色 網掛 け) に 出席	8:00-9:30	Registration
	9:30-10:15	開会式 Opening Ceremony
	10:15-11:00	各国からのアップデート Updates of National standardization
	11:00-12:00	Report on Ongoing Cooperative Items
	12:00-13:00	昼食 Lunch break
	13:00-14:40	新規提案の発表 Proposals of New Cooperative Items
	14:40-15:00	コーヒーブレイク Coffee Break
	15:00-16:00	(続) 新規提案の発表 Proposals of New Cooperative Items
	16:00-16:10	IEC の報告 IEC Report
	16:10-16:20	ISO の報告 ISO Report
	16:20-16:30	NEASF の報告レビュー Review on NEASF Report
	16:30-16:40	次回フォーラム Next Meeting
	16:30-17:30	自己紹介(各 2 分) Self-introduction
	17:00-18:00	事務局間会合 Study Group Meeting
18:30-20:30	ウェルカムディナー Welcome Dinner	
7/25 (火)	9:30-9:35	開会挨拶 (METI) Opening Remarks
2 日目	9:35-10:35	各機関の人材育成プログラム・企業内での認知度向上の取組の紹介 (各 20 分) Presentation on each country YPP and rearise awareness activities of standardization

ブート キャン プ	10:35-10:45	Break
	10:45-10:55	Working Group (WG) meeting, start of new Standardization Project
	10:55-12:00	Discussion of Committee Draft Vote (CDV) in 3 mirror committee meetings giving comments and establishing national decision①
	12:00-13:00	Lunch break
	13:00-14:00	Discussion of Committee Draft Vote (CDV) in 3 mirror committee meetings giving comments and establishing national decision②
	14:00-15:00	WG meeting to integrate CDV comments into Final Draft International Standard (FDIS)①
	15:00-15:10	Break
	15:10-16:10	WG meeting to integrate CDV comments into Final Draft International Standard (FDIS)② and FDIS Vote
	16:10-16:40	Wrap-up and conclusions
	16:40-17:00	参加者からの感想 Comments from participants

以上